

追分駅で出発式

JR北海道では夕張市を支援するためSL走行を企画しました。9月8日にC11号車が追分駅2番ホームから出発。昭和50年12月24日、D51 241号蒸気機関車を最後に32年ぶりに黒煙が駅構内に立ちのぼりました。国鉄OBの皆さんも黒光りするSLの前で当時を懐かしんでいました。



発車時刻を待つSLと高橋裕追分駅長



ボランティアで草刈りを実施

安平町シルバー人材センター追分支所の皆さんが9月6日に旧追分福祉寮跡地ほか2か所の草刈を行ないました。2mほどに成長した雑草を刈り取り、歩道まで伸びたとげのある木も刈払い機で除去。これから安心して歩くことができるようになりました。



きれいな遊具で遊んでね
子どもたちにきれいな遊具で楽しんでもらおうと誘致企業会のツキヌキザワ工芸社が8月31日にボランティアで早来保育園の遊具のサビ落としとペンキ塗りを行いました。新たに塗り直された鉄棒やすべり台で園児たちは楽しそうに遊んでいました。7月には追分幼稚園でも実施しています。



大場正志誘致企業
会長(写真右)から
社会福祉協議会へ

プレーヤーの善意の志です
9月11日 ANAダイヤモンドゴルフクラブで安平町誘致企業会主催の第15回チャリティゴルフ大会が開催され、143名が参加しました。懇親会では、実行委員が持ち回った募金箱にプレーヤーの皆さんが募金し、集まった25万5500円の善意の志は社会福祉協議会に寄付され、さまざまな事業に使われます。



酪農家で体験学習
9月11日、富岡小学校で体験学習が行なわれました。今回は、酪農業を営む金川牧場を訪れ子牛に乳を与えたり、牛乳豆腐にも挑戦。大豆を原料とする豆腐とは違う舌触りを感じていました。煮だつた生乳に酢を入れるだけで完成する簡単さにも驚いた様子でした。



137名の戦没者をしのぶ

昭和20年の終戦から62年を迎えるにあたり、9月7日 町民センターで安平町戦没者追悼式が行われました。早来地区73名、追分地区64名、合せて137名の英霊名が読み上げられ、先の大戦で亡くなられた方をしのび、追悼の意を捧げるとともに、悲惨な戦争を二度と繰り返すことのないよう、平和への誓いを新たにしました。